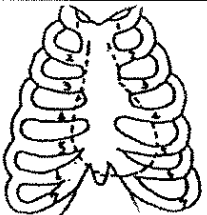
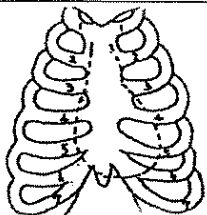
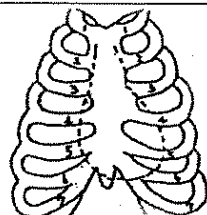
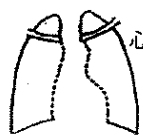






氏名 ( )

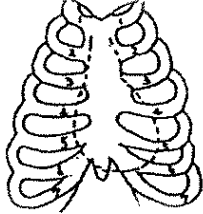
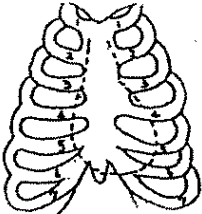
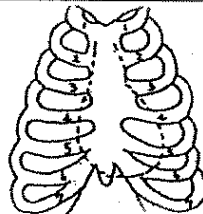



### 精密検査結果

受診日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
胸部 理学的 所見	 <p>心雑音聴取部 ● 最強部 ×</p> <p>心雑音 ( + , - ) 収縮期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) 拡張期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) その他 ( )</p>	 <p>心雑音聴取部 ● 最強部 ×</p> <p>心雑音 ( + , - ) 収縮期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) 拡張期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) その他 ( )</p>	 <p>心雑音聴取部 ● 最強部 ×</p> <p>心雑音 ( + , - ) 収縮期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) 拡張期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) その他 ( )</p>
	心電図所見 (ホルタミール)		
その他の 所見			
胸部 X線所見	 <p>心胸比 ( ) %</p>	 <p>心胸比 ( ) %</p>	 <p>心胸比 ( ) %</p>
	<p>の検査 所見</p> <p>血圧 ( / ) mmHg 胸部変形 ( + , - )</p>	<p>血圧 ( / ) mmHg 胸部変形 ( + , - )</p>	<p>血圧 ( / ) mmHg 胸部変形 ( + , - )</p>
診断書 (所見名)			
指導 区分	<p>要管理</p> <p>A・B・C・D・E</p> <p>ブ活動クラ ( ) クラブ 可(但し、 )・禁</p> <p>次回受診 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき</p>	<p>要管理</p> <p>A・B・C・D・E</p> <p>ブ活動クラ ( ) クラブ 可(但し、 )・禁</p> <p>次回受診 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき</p>	<p>要管理</p> <p>A・B・C・D・E</p> <p>ブ活動クラ ( ) クラブ 可(但し、 )・禁</p> <p>次回受診 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき</p>
	管理不要		
	<p>診断 医師名</p> <p>病医院名 医師氏名</p>	<p>病医院名 医師氏名</p>	<p>病医院名 医師氏名</p>
おける 注意等			

一注一 上記の検査項目のうち必要と思われるものだけを検査してください。  
心電図検査は実施したものに○印をしてください。  
胸部変形はその所見を記載してください。(漏斗胸、扁平胸、胸郭膨張、術後の変形等)。  
指導区分については、要管理か管理不要かについて該当するものに○をし、要管理の者についてのみ区分に○印をしてください。  
指導区分決定の目安は裏表紙の「学校生活指導管理表」によります。

氏名 ( )

### 精密検査結果

受診日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
胸部 理学的 所見	 <p>心雑音聴取部 ● 最強部 ×</p> <p>心雑音 ( + , - ) 収縮期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) 拡張期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) その他 ( )</p>	 <p>心雑音聴取部 ● 最強部 ×</p> <p>心雑音 ( + , - ) 収縮期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) 拡張期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) その他 ( )</p>	 <p>心雑音聴取部 ● 最強部 ×</p> <p>心雑音 ( + , - ) 収縮期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) 拡張期 ( 1-2, 3-4, 5-6 ) その他 ( )</p>	
	心電図所見 (トレッドミル)			
	心エコー その他の所見			
胸部X線所見	 <p>心胸比 ( ) %</p>	 <p>心胸比 ( ) %</p>	 <p>心胸比 ( ) %</p>	
血圧その他 の検査所見	血圧 ( / ) mmHg 胸部変形 ( + , - )	血圧 ( / ) mmHg 胸部変形 ( + , - )	血圧 ( / ) mmHg 胸部変形 ( + , - )	
診断書 (所見名)				
指導 区分	要 管 理 A・B・C・D・E プ運動ク ラ ( ) クラブ 可(但し、 )・禁 次回受診 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき	要 管 理 A・B・C・D・E プ運動ク ラ ( ) クラブ 可(但し、 )・禁 次回受診 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき	要 管 理 A・B・C・D・E プ運動ク ラ ( ) クラブ 可(但し、 )・禁 次回受診 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき	
	管理不要			
診断医師名	病医院名 医師氏名	病医院名 医師氏名	病医院名 医師氏名	
学校・家庭に おける注意等				

一注一 運動部活動欄の記入にあたって

- ・学校差、個人差が大きいことを考えると運動の種目のみによって参加の可否を決定できませんので、それぞれの児童の学校の部活動の状態を確認して記入してください。
- ・すべての運動部に制限なく参加できる場合には、運動種目や参加内容を規定せず、「可」に○印をし、制限がある場合には ( ) 中に参加できる活動を記入してください。
- ・選手としての参加のほか、記録係や強い身体活動を要求されない担当部署への参加もあることを考え、参加形態の条件付きで、CやD区分の児童にも参加の機会を与えてください。

# 学校生活管理指導表(中学・高校生用)

(指導区分A…在宅医療・入院が必要 B…登校はできるが運動は不可 C…軽い運動は可 D…中等度の運動まで可 E…強い運動も可)

体育活動		運動強度		軽い運動 (C・D・Eは“可”)	中等度の運動 (D・Eは“可”)	強い運動 (Eのみ“可”)
※体づくり運動	体ほぐしの運動 体力を高める運動	仲間と交流するための手軽な運動・律動的な運動 基本の運動(投げ、打つ、捕る、蹴る、跳ぶ)	体の柔らかさおよび巧みな動きを高める運動・力強い動きを高める運動・動きを持続する能力を高める運動	最大限の持久運動、最大限のスピードでの運動、最大筋力での運動		
器械運動	(マツ、跳び箱、鉄棒、平均台)	準備運動、簡単なマツ運動、バランス運動、簡単な跳躍	簡単な技の練習、助走からの支持、ジャンプ・基本的な技(回転系)の持を含む)	長距離走、短距離走の競走、競技、タイムレース		
陸上競技	(競走、跳躍、投てき)	基本動作、立ち幅跳び、負荷の少ない投てき、軽いジャンピング(走ることは不可)	ジョギング、短い助走での跳躍	競泳、遠泳(長く泳ぐ)、タイムレース、スタートターン		
水泳	(クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ)	水慣れ、浮く、休し浮き、け伸びなど	ゆっくり泳ぎ			
運動領域等	球技	バスケットボール ハンドボール サッカー ラグビー バレーボール 卓球 テニス バドミントン バドミントン ソフトボール 野球	基本動作 (バース、シュート、ドリブル、フレイント、リフティング、トラップ、スローイング、キック、ハンドリングなど)	フットボールの強い接触を伴う運動 基本動作を生かした簡易ゲーム (ゲーム時間、コート広さ、用具の工夫などを取り入れた連携プレー、攻撃・防御)	試合・競技	
			基本動作 (投球、捕球、打撃など)			
			基本動作(軽いバスマンなど)			
			基本動作(受け身、素振り、さばきなど)	基本動作を生かした簡単な技・形の練習	応用練習、試合	
			創作ダンス、フオーダンス 現代的なリズムのダンス	基本動作(手ぶり、ヌテツ、表現など)	基本動作を生かした動きの激しさを伴わないダンスなど	各種のダンス発表会など
			雪遊び、氷上遊び、スキー、スケート、キャンズ、登山、遠泳、水辺活動	水・雪・氷上遊び	スキー、スケートの歩行やゆっくりな滑走平地歩きのハイキング、氷に浸かり遊ぶなど	登山、遠泳、潜水、カヌー、ボート、サーフィン、ウインドサーフィンなど
			文化活動	体力の必要を認めない活動を除く文化活動	右の強い活動を除くほとんどの文化活動	体力を相当使って吹く楽器(ランバット、トロンボーン、オーボエ、バスーン、ホルンなど)、リズムのかなり速い曲の演奏や指揮、行進を伴うマーチングバンドなど
			学校行事、その他の活動	▼運動会、体育祭、球技大会、スポーツ大会などは上記の運動強度に準ずる ▼指導区分“E”以外の生徒の遠足、宿泊学習、修学旅行、林間学校、臨海学校などの参加について不明な場合は学校医・主治医と相談する。		
			指導区分の範囲	C	D	E

定義  
 (軽い運動) 同年齢の平均的生徒にとって、ほとんど息がはずまない程度の運動。  
 (中等度の運動) 同年齢の平均的生徒にとって、少し息がはずむが息苦しくない程度の運動。パートナーがいれば楽に会話ができる程度の運動。  
 (強い運動) 同年齢の平均的生徒にとって、息がはずみ息苦しさを感ずるほどの運動。  
 ※体づくり運動:リズムダンス運動(等尺運動)を含む。